

花とあいさつと表現の学校



てうち

8月の目標

- (安全) 夏休みを安全に過ごそう
- (生活) 安全に気をつけよう
- (保健) 病気を治療しよう
- (食生活) ※暴飲・暴食・熱中症に注意!
- (読書) 夏休みの読書計画を立てよう



今年も、海開き式が雨天の為、神事のみとなりました。そのため、スイカ割り用のスイカを地区コミからいただきました。甘くてとてもおいしかったです。ありがとうございました。

「つながり」の再出発

校長 森木 淳一

6月28日(水)、高齢者クラブの集まりに参加させていただき、大変実りある時間を過ごすことができました。

実は、事前に「高齢者クラブの集まりの中で、現在の手打小学校の子どもたちの様子や教育活動について少し話をしてほしい。」というご依頼をいただいていた。これまではコロナ禍でなかなかこのような場がありませんでしたので、依頼をいただいたことに感謝するとともに、学校や子どもたちと地域を「つなぐ」チャンスだと思い、楽しみに参加させていただきました。

当日、会場の手打地区コミュニティーセンターには、約20名の参加者。さらに全員が手打小学校卒業生ということでびっくりしました。当時の手打小についてどんなお話を伺うことができるか期待も膨らみます。

私からは、①本校のキャッチフレーズである「花とあいさつと表現の学校」を基にした目指す子ども像・職員像について、②1学期の主な行事について、③授業の様子(複式授業やタブレット活用等)について簡単に紹介させていただきました。

意見交換の時間には、「当時は1学級の人数が50人くらい。そんな中でも担任の先生に声をかけてもらえて嬉しかった」、「それぞれの学年でおみこしを作り、地域じゅうを担いで回った」という学校生活の話や、「戦時中は命を守るために教室の床下に隠れ、身を潜めたこともあった」という体験談もお聞きすることができました。

話は盛り上がり、子どもたちの話になった時、「『読み聞かせ』の時間は、今もあるの? 私たちも協力できるよ。」とか、「戦争を体験した方がここにいらしゃるから、子どもたちに体験談を聞いてもらうのはどう?」などの提案をいただきました。どちらも子どもたちにとって貴重な体験になります。すごくありがたい提案です。私は「ぜひお願いします。」と二つ返事をしました。

具体的な調整はこれからになりますが、この瞬間が、コロナ禍前のように、学校や子どもたちと地域が「つながり」、「ひろがっていく」ための再出発地点だと思うと、期待に胸が膨らみます。必ず実現させたいという思いでいっぱいです。そして、このような貴重な場に招待していただいた高齢者クラブの皆様へ深く感謝いたします。

いよいよ夏休みが始まります。子どもたちには、有意義な夏休みにするために、規則正しい生活習慣の確立に努めてほしいです。「早寝・早起き・朝ごはん」をしっかり守らせ、元気に夏休みを過ごし、計画的に学習や体力づくりができるように言葉かけをお願いいたします。楽しい夏休みになりますように。

市教委学校訪問【7/7(金)】

藤田教育長をはじめ、5人の教育委員、教育委員会の皆様へ学校を訪問していただきました。授業の様子も見ていただき、校舎内の掲示物や子供たちが楽しく学習をしている様子から、一人一人を大切にされた教育活動が行われているなど、たくさんのお褒めのお言葉をいただきました。今回、ご指導いただいたことを、今後の教育活動につなげていきたいと思っております。

8月の主な行事予定

- 1日(火) 薩摩川内いじめのない学校づくりの日
- 11日(金) 山の日
- 14日(月) 学校閉庁日(15日・16日)
- 17日(木) 命を大切にする心を育む日
- 21日(月) 出校日
- 22日(火) PTA役員会及びPTA5・6年部会

※ 8月14日～16日まで閉庁日となり、学校はお休みとなります。ご了承ください。

※ PTA奉仕作業は、9月10日(日)の7時から9時に行われます。よろしくお願いたします。

## 校内水泳大会【7/11(火)】

4日に予定されていた水泳大会でしたが、雨天により延期し、11(火)に行われました。子どもたちはこの日の為に、一生懸命練習してきました。1・2年生は、輪っかをくぐるぐんぐんけのびやビート板競争、水中じゃんけん、ブロック拾いに挑戦しました。3・4年生のビート板を使った泳ぎやクロール、5・6年生のクロールや平泳ぎなど、練習の成果を十分に発揮し、お家の方に披露することができました。最後の3～6年生によるリレーも大盛り上がりしました。子どもたちも満足した水泳大会になりました。当日は、暑い中、多数の応援をいただきました。ありがとうございます。



3・4年生  
まっすくなげのび



1・2年生もビート板を  
上手に使います



5・6年生 力強い泳ぎ!

## 着衣水泳【7/13(木)】

命を守るための大切な学習である着衣水泳を行いました。子どもたちは、衣服を着たままプールに入り、衣服を着たままの水泳の大変さや水中で服を脱ぐことの困難さを感じたようでした。そこで、ペットボトルを使って浮く練習もしました。また、万が一の時は、助けを呼ぶことなども確認しました。

夏休みに入ります。今回の学習を活かし、水難事故に十分気をつけてほしいと思います。



ペットボトルで浮いたよ!



浮き輪も使えるね!

## 救命救急講習会【7/4(火)】

7月24日からプール開放が始まります。プール開放に向けて、救命救急講習会を開きました。多数の保護者が参加されました。子どもたちの命を守る大切な学びの場となりました。

## 中期交流学習【7/6(木)】

中期交流学習を海星中で行い、5・6年生が参加しました。今回は、フジテレビ国際報道部記者の大塚隆広さんに来ていただき、南極にまつわる授業をしていただきました。南極での生活や活動について話していただき、子どもたちは興味津々で聞いていました。実際に南極の氷に触らせていただき、とてもうれしそうなお子たちでした。

13日(木)からは、実際に南極で使われた手袋や服、ロープなどを中学校から借り、展示しました。他の学年の子どもたちも道具などを見ることができ、貴重な機会となりました。



南極の氷に水をかけると・・・

## 3小交流学習【7/8(土)】

手打小・長浜小・鹿島小の3校の1～4年生が集まり、交流学習をしました。まずは、甌ミュージアム。恐竜化石等準備室の三宅優佳先生に、恐竜や化石に関する講演をしていただきました。甌島で見つかった化石の話など、面白い話がたくさんありました。実際に、化石のレプリカも見せてもらい、子どもたちは大喜びでした。その後、じゃんけん列車やドッジボールをして交流しました。たくさんの友達と活動することができ、とても楽しかったです。



化石のレプリカを見たよ!

## クリーン作戦【6/27(火)】

海星中学校の皆さんと、手打浜のクリーン作戦を行いました。暑い中、中学生といっしょに協力して、たくさんのゴミを拾うことができました。

夏になり、海で泳ぐ機会もあるかと思います。いつまでもきれいな手打浜でいたいですね。そのためにも、気付いた時にゴミを拾うことができるようになるなどと思います。



たくさん拾いました!!

## 鯛の稚魚放流【7/5(水)】

漁協の皆さんの御協力をいただき、鯛の稚魚の放流体験をさせていただきました。小さな鯛の稚魚に「かわいい!」と声をあげていました。その後、バケツに入れられた稚魚を優しく海に放流することができました。鯛の稚魚たちが、大きく育ってほしいですね!!漁協の皆さん、ありがとうございました。



元気だね!!

## 芋の苗植え【6/23(金)】

今年も、高齢者クラブの皆さんに来ていただき、芋の苗植えのやり方を教えていただきました。1～4年生の子どもたちが、地域の方に手取り足取り教えていただきながら一生懸命植えました。昨年も立派な芋ができたので、今年も秋には、大きな芋ができることと思います。今から秋が待ち遠しいです。高齢者クラブの皆さん、ありがとうございました。



大きくなあれ

